

【政策目標】

「地域包括ケアシステム」構築による誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現

主な施策等

施策の柱

重点課題

I 地域包括ケアシステムの構築

- 1 互いに助け合い、支え合う地域社会づくり
～「茨城型地域包括ケアシステム」の構築～
- 2 医療と介護が連携する地域社会づくり
～在宅医療・介護連携の推進～

- 1 互いに助け合い、支え合う地域社会づくり
 - 1 茨城型地域包括ケアシステムの構築 [地域包括支援センターの機能の充実・強化、生活支援・介護予防サービスの体制整備、茨城型地域包括ケアシステム構築の方向性]
 - 2 地域福祉活動の促進 [在宅福祉サービスセンター、茨城県地域介護ヘルパー、孤立者対策、世代間交流]
 - 3 生活支援対策の推進 [多様な生活支援サービスの充実、移送サービスの充実]
 - 4 家族介護への支援対策の推進 [家族介護支援事業(地域支援事業)、介護休業取得の推進、等]
- 2 医療と介護が連携する地域社会づくり
 - 1 在宅医療・介護連携推進事業等の実施 [医療体制の整備・充実、在宅医療・介護連携推進事業(モデル事業)の実施、啓発活動]
 - 2 市町村(地域支援事業)の取組と県の支援 [市町村による医療・介護連携に向けた取組、県の後方支援・広域的調整]

II 健康づくり・生きがいづくりの推進

- 1 健康で“はつらつ”と暮らす環境づくり
～介護予防と健康づくりの推進～
- 2 誰もが“いきいき”と社会参加できる環境づくり
～生きがい対策の推進～

- 1 健康で“はつらつ”と暮らす環境づくり
 - 1 介護予防対策の推進 [新しい介護予防・日常生活支援総合事業、要支援認定者に対する介護予防サービスの提供、県民自らが取り組む介護予防(シルバーリハビリ体操、いばらき高齢者優待制度:シニアカード、等)]
 - 2 健康づくりの推進 [県民自らが取り組む健康づくり、生活習慣病の予防、歯と口腔の健康づくり]
 - 3 健診と健康相談
 - 4 リハビリテーションの推進 [県が行うリハビリテーション事業、市町村が行う地域リハビリテーション活動支援事業]
- 2 誰もが“いきいき”と社会参加できる環境づくり
 - 1 高齢者の社会参加の促進 [多様な地域活動の充実、茨城わくわくセンターにおける生きがいづくり事業の充実、老人クラブ活動への支援]
 - 2 生涯学習・生涯スポーツの推進
 - 3 高齢者の就労促進

III 認知症への対応と高齢者の尊厳の保持

- 1 認知症の人と家族を地域で支える環境づくり
～認知症対策の推進～
- 2 いつまでも自分らしく暮らせる環境づくり
～権利擁護の推進～

- 1 認知症の人と家族を地域で支える環境づくり
 - 1 認知症高齢者の現状 [国の認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)]
 - 2 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進 [普及・啓発への取組、認知症サポーターの養成と活動の支援]
 - 3 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供 [早期診断・早期対応、初期集中支援チームの設置、行動・心理症状(BPSD)や身体合併症等への対応、認知症ケアパス作成支援、等]
 - 4 若年性認知症施策の強化 [普及啓発活動の推進、相談窓口の設置]
 - 5 認知症の人の介護者への支援 [家族の交流集会、地域包括支援センターにおける早期発見・対応、仕事と介護の両立]
 - 6 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進 7 認知症予防の推進 8 認知症の人やその家族の視点の重視
- 2 いつまでも自分らしく暮らせる環境づくり
 - 1 高齢者虐待防止対策の推進
 - 2 日常生活の自立支援、成年後見制度(市民後見人)の活用促進

IV 利用者本位の介護サービスの充実

- 1 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくり
～ニーズに応じた介護サービス基盤の整備～
- 2 質の高い人材の確保と介護サービスの提供
～介護人材の養成・確保とサービスの質の向上～

- 1 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくり
 - 1 在宅サービスの充実 [訪問サービス、通所サービス、短期入所サービス、居宅介護支援サービス等]
 - 2 地域密着型サービスの充実 [夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、認知症グループホーム]
 - 3 施設サービス等の充実 [地域ニーズに対応した施設等の整備、療養病床の転換支援、施設利用者の重度者への重点化、施設内の居住環境向上、養護老人ホーム及び軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等]
 - 4 介護サービス利用の円滑化 [低所得者の介護サービス利用への支援、要介護認定平準化の推進、特別養護老人ホーム入所の円滑化]
- 2 質の高い人材の確保と介護サービスの提供
 - 1 介護人材需給推計 [中長期(H37年)の県推計]
 - 2 就業支援と処遇改善の取組 [福祉人材の就業支援、地域医療介護総合確保基金、外国人介護人材、処遇改善加算、介護支援ロボットの活用、等]
 - 3 専門的人材の養成・確保 [介護支援専門員、訪問介護員、専門職、たんの吸引等を実施する介護職員等]
 - 4 安全管理への取組の充実・強化 [利用者信頼される介護サービスへの取組に対する支援、感染症予防対策の充実]
 - 5 利用者への情報提供
 - 6 事業所等の育成・指導体制の充実・強化 [指導の充実、労働法規の遵守の徹底、社会福祉法人の社会貢献活動、等]
 - 7 相談・苦情処理体制の充実 [相談・情報提供体制の充実、苦情処理と不服審査体制の充実]

V 安全・安心なまちづくりの推進

- 1 安全・安心に暮らせる環境づくり
～防災対策、事故防止、防犯対策の推進～
- 2 人にやさしいまちづくり
～ユニバーサルデザインの推進と住みよい住環境の整備～

- 1 安全・安心に暮らせる環境づくり
 - 1 要配慮者支援体制の充実・強化
 - 2 交通安全対策の推進
 - 3 悪質商法等による消費者被害防止対策の推進
 - 4 防犯対策の推進 [ニセ電話詐欺の防止、等]
- 2 人にやさしいまちづくり
 - 1 ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の整備
 - 2 やさしさのまち「桜の郷」整備の推進
 - 3 個々人の状態に適合した福祉用具・介護支援ロボットの活用・住宅改修への支援 [介護支援ロボットの活用]
 - 4 多様な高齢者向け住宅の整備と情報の提供 [高齢者向け住宅情報の提供(サービス付き高齢者向け住宅)]